

2023年3月5日(日) プログラム

司会 : 松井大宜さん
ピアノ : 米田香さん
ドラム : 小山勇児さん

挨拶

ゴスペル・タイム 満たせ宮を

黙祷/祈り

讃美

新聖歌505番「主われを愛す」
強くあれ雄々しくあれ/父の涙

主の祈り

聖書朗読

ルカによる福音書18章9～14節
(口語訳 P.120) 持田樹理さん

誕生祝福

聖餐式

特別音楽

私の名前 曲:リラ/歌・ピアノ:小山勇児

メッセージ

祝福された人生①

自分を低くする者 牧師 倉知契

献金と讃美

主の愛がいま
(献金係: 神林玲菜さん・宮之原賢晶さん)

頌栄

祝祷

なんと素晴らしい

Go and Do the same!

あなたも行って同じようにしなさい

倉知牧師の
連載コラム
【土の器】



冒頭のことばは、先週の礼拝でお話した、「良きサマリヤ人」の譬え話の最後にイエス様が語られたことばです。覚えておられますか？あなたの隣り人とは誰でしょう。誰があなたの The 隣り人になってくださったかに気付いたら、私たちも「Go and Do」イエス様のように生きる者でありたいと思わされます。(ぜひ先週の礼拝メッセージを YouTube で味わってみてください)

「隣り人への愛」を実践した日本人として広く知られているのが、杉原千畝(すぎはらちうね)という人です。岐阜県八百津の出身で、先日念願だった「杉原千畝記念館」に行ってみりました。近くにはキッズパークもあり、子どもたちを連れて出掛けても楽しめる場所です。歴史を知り、世界の平和と、イスラエルのために祈る者として、ぜひ一度皆様も訪ねていただきたい場所です。

彼は、ハリストス正教会のクリスチャンです。記念館にはそのことが明記されていなくてとても残念でした。しかし、彼が、当時の日本政府の指示に逆らっても、虐殺されていくユダヤ人を救うために、手書きで「いのちのビザ」を発行し続けた真実は、ただの人道愛ではなく、キリストの愛を知っていたからです。私たちのために命を捨てても、天国への道を開き「永遠の命のパスポート」をくださったイエス様の愛が、彼を大きな決断を支えました。

「私を頼ってくる人々を見捨てるわけにはいかない。でなければ私は神に背くことになる。領事の権限でビザを出すことにする。いいだろう？」杉原がそう妻に尋ねると、奥様・幸子さんは「あとで私たちはどうなるか分かりませんけど、そうしてあげてください」と同意したと言います。幸子さんが、憔悴きったユダヤ人の子どもの姿に目をとめた時、ひとつの聖句が心に浮かんだそうです。それが、哀歌2章19節でした。

『町のかどで、飢えて、息も絶えようとする幼な子のために、主にむかって両手をあげよ。』

天国のパスポートをもつ皆様。私たちのすべきことは何でしょうか。両手をあげて祈り、魂の救いのために共に働いてほしいと、主が語っておられます。



【チャペル・ニュース】

- ◆ 皆様を心から歓迎いたします。礼拝後に珈琲タイム。役員会。
お時間あれば、ゆっくり、のんびりお交わりなさってください！
- ◆ 今週の、ライフアートスタジオは、モンテッソーリ教室。ウクレレ教室。
キッズ英語教室。
- ◆ 祈禱会(LIVE)は木曜10時半～。YouTubeで、メッセージも賛美もご覧頂けます。
- ◆ 受験生のためにお祈りしています。「祈りの課題」は、赤いポストへ！
小山勇児さんは水曜日にオーケストラのオーディション。お祈りください。
- ◆ 米田香さんのCD「Presence」はいつでもお求め頂けます。倉知まで！

メッセージ NOTE

- ① 「祝福された人生」とはどんな人生でしょうか？
- ② 神の御前に自分を低くする…とはどういう生き方でしょうか？
- ③ ユダヤ人6000人の命を救った、杉原千畝さんの決断から、何を教えられますか？

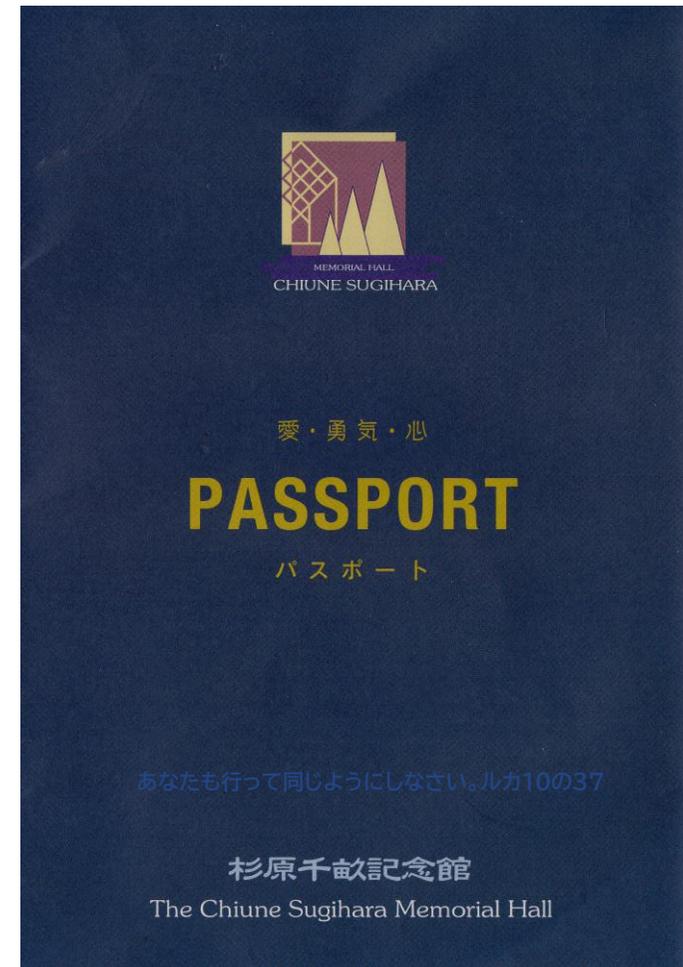
瀬戸カルバリーチャペル × Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899

担当牧師: 倉知契 kei.kurachi@gmail.com

日曜礼拝 朝 11 時 // 木曜祈禱会 朝 10 時半 // ジョイキッズ 日曜朝 9 時45分

礼拝(ミサ)を YouTube からご覧いただけます。



Go and Do the same

2023. 3.5 (SUN)

Seto Calvary Chapel × Seto Life Art Studio